

# 隠

隠 カク イ ン  
かくす・かくれる

14画  
隠 隠 隠 隠 隠

なりたち 心の中を外に表さない意味の隠と、崖の意味のトとの会意形声字で、崖のかけに「かくれる」ことを表した字。転じて、閑静・安らか・おだやか。旧字体の隠の意は雪と心との会意形声字。雪は手の中に定規をかくすことを表した字。

▼かくれる。  
隠花植物：花や種のかわりに胞子でふえる植物。しだ・こけ類など。  
▼世間からかくれ退く。  
隠者：世を捨てて山奥などに住む人。  
隠居：家業を子供などに譲つたり、仕事をやめたりしてのんきに暮らすこと。  
▼かくす。  
隠匿：かくすこと。例 隠匿物 資  
隠語：特定の仲間だけに通じるように作られた言葉。  
よみかた 隠見・隠険・隠然・隠忍・隠滅・隠し芸・隠し事・雲隠れ



# 穩

穩 カク オ ン  
おだやか

16画  
穩 穩 穩 穩 穩

なりたち かくれる意味の隠と稲の意味の禾との会意形声字。落ちこぼれているもみを拾い集める意味の字。今は「安らか・おだやか」の意味の「隠」の代わりに使われ、隠は専ら「かくれる」意味に使われる。

▼おだやか。やすらか。  
穩和：穩やかでなごやかなこと。用 例 穩和な性質なので人に好まれる。  
穩健：穩やかで健全なこと。用 例 穩健な思想の持ち主。  
穩便：事を荒立てず穩やかであること。用 例 穩便に取りはからう。  
平穩：平和で穩やかなこと。用 例 平穩無事  
安穩：安全で穩やかなこと。用 例 安穩に暮らす。  
よみかた 穩当・不穩



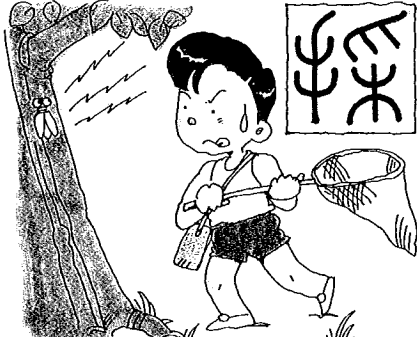
# 採

採 サイ とる

11画  
採 採 採 採 採

なりたち 木の実を「取る」意味の采と手との会意形声字。味の采と手との会意形声字。採は俗字で、本字は采。取ること。「選び取る」こと、また「取り入れる」こと。

▼とる。選ぶとる。とりいれる。  
採扱：いくつかのものの中から良いものを選んで採り入れること。また、良いとしてそれを採ること。用 例 議案を採扱する。  
採決：会議で議案の賛否を決めること。  
採取：植物や鉱物などを選びとること。例 見本採取  
採集：調査や研究のため取り集めること。例 昆虫採集  
採掘：地下の鉱物などを掘り出すこと。  
採用：適当な人材・意見などを採り上げて用いること。  
採光：部屋の中に光を採り入れること。  
伐採：材木などを切りとること。



採採：材木などを切りとること。

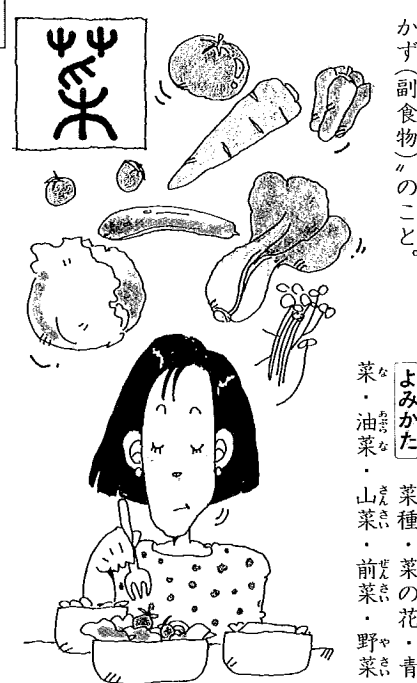
# 菜

菜 サイ な

11画  
菜 菜 菜 菜 菜

なりたち 摘み取る意味の采と「草」との会意形声字。摘み取って食べる草という意味の字。「な」のこと。また、広く「野菜」のこと。転じて、「おかず(副食物)」のこと。

いみじゆく  
▼な。野菜。  
菜園：野菜畑。  
菜食：肉を食べずに野菜中心の食事をする。例 菜食主義  
白菜：野菜の一種で、葉は大きく、しわがあつて重なつて生える。つけ物などにして食べる。  
▼おかず。  
総菜：毎日のおかず。副食物。「惣菜」とも書く。  
よみかた 菜種・菜の花・青菜・油菜・山菜・前菜・野菜



# 採菜

採採：材木などを切りとること。